

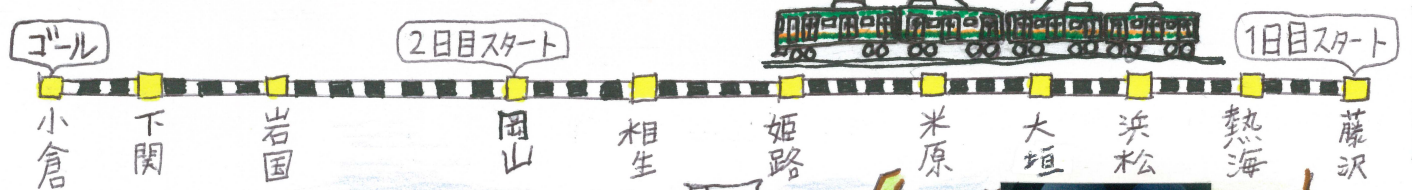
藤沢 ~ 小倉 の 1056.6 km を 20 時間 27 分で走破!!

青春18きっぷでイッテQ

発行
者 鶴洋小5年
佐藤友輝

車両の色 〇〇発見! 藤沢~米原までの東海道本線ではどの車両もオレンジの線が必ずはいっていました。山陽本線に入ると、米原までは銀色の車両でした。ところが相生で乗り換えた、真・黄色の電車に変わりました。ところが古くなった車両の一部を覚えて、瀬戸内地方の豊かな海に反射する太陽をイメージした色、黄色に塗られているようで、とても印象的でした。

今回の夏休みは、「青春18きっぷでイッテQ」として、福岡県の小倉にいる友達に会いに神奈川県の藤沢から、福岡県の小倉までJR線の普通列車や快速列車を乗り継いで、行くことにしました。走行距離僅、1056.6 kmを2日間かけて旅することに。旅の途中で発見したものや、出会った物をしょうかいします。はたして、無事に小倉までたどりつけるのか??



- JR東日本
- JR東海
- JR西日本
- JR九州

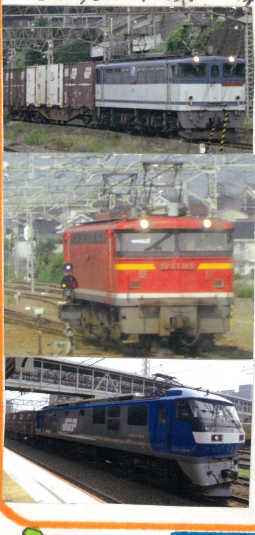
駅名標

〇〇発見! 駅名標とは、ホームにある駅名が記された案内標識のことです。いつも見ている藤沢ではJR東日本の社色のグリーンの線系があり、その線系の真ん中に路線色のオレンジ色がはさまれています。JR東海の駅ではオレンジの線、JR西日本では社色のブルーの線系の標識でした。面白かったのは、ゴールの小倉駅名標でした。駅名の下に絵が描かれており、何の絵が言明けた所、小倉秋園大鼓をイメージしたイラストでした。JR九州では駅ごとのイラストがおおきです。九州の電車と駅名標を見ながら乗ってみななりますね。



貨物列車

〇〇発見! 東海道本線と山陽本線は本州を横断する路線で、貨物列車の通る路線がよく知られており、貨物列車が大好きなほどにしては、夢のような旅でした。EF210・EF67・EF65・DE10などを見ました。最も多く走っていたのは、EF210(愛称桃太郎)でした。名古屋貨物ターミナルではなかなか見えないDD51に会えました。ゴールの小倉には交直流電気機関車のEH500に会えました。関東ではなかなかお目にかかれませんが、貴重です。



電車の連結

〇〇発見! 熱海~浜松は211系と313系の連結した編成でした。211系の車両には、トイレがなかったため、連結部分を通り抜け、313系の車両におたトイレに行きました。連結部分が通り抜けできなかったのは大変なことに。終点の浜松に付くと211系と313系は切り離され、回送となって走り行きました。米原~米原までは、223系で、新しい車両でした。相生からは、115系でちょっと古い車両でしたが、のんびり快適でした。



豆知識

Q 都府県を走っている最新の車両は連結しても通れませんか?
A 長距離を走る路線では、トイレがなし、お客木が困ってしまいます。最近の編成車両では、切り離された後、おたの線編成にトイレがあるので通り抜けできなくても大丈夫なようです。豆知識「解方欠(切り離せ)」

〇〇発見! 無事に小倉の友達に会うことができました。楽しく遊んで帰りは新幹線系で帰ってきました。5時間24分であっというまに帰ってきたが、旅を楽しむという意味では青春18きっぷの旅の方が良いですね。次回はどこまで行くのか? 早くも其月待て。

豆知識

DD51は、みなさんご存じの「北斗星」の函館~札幌間をけん引した、ディーゼル機関車。そのDD51なんです。